

つなげよう、育てよう、活かそう“さくらおろち湖”

尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会 第5回委員会

資料—2

第4回委員会以降の取組経過の報告

1. 第4回尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会の開催報告
2. さくらおろちを活性化する会の活動報告

平成29年01月25日

尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会事務局

1. 第4回尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会の開催報告

1) 第4回尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会の要旨

- 1 開催日時 : 平成 27 年 12 月 21 日 (月) 10:00~11:30
- 2 場 所 : 尾原ダム管理支所 (島根県雲南市木次町 211-5)
- 3 出席委員 : 速水雄一委員長、作野広和委員、勝部博委員、石原肇委員、景山孝志委員、勝田康則委員、横川裕委員、石原一志委員、舛田直樹委員



4 議事次第

- 1) 開会
- 2) 挨拶 雲南市長 速水委員長
- 3) 出席者紹介 景山委員、横川委員、石原(一)委員
- 4) 議事
 - ①尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会規約 (改訂案)
 - ②第3回委員会以降の取組経過の報告
 - ③平成 27 年度のプロジェクトの実施状況
 - ④早期に実施したプロジェクトの総括
 - ⑤水源地域ビジョン (概要版・中期版) への更新
 - ⑥平成 28 年度の実施プロジェクト (案)
 - ⑦その他

5) 閉会

5 配布資料

- ・資料-1 : 尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会規約 (改訂案)
- ・資料-2 : 第3回委員会以降の取組経過の報告
- ・資料-3 : 平成 27 年度のプロジェクトの実施状況
- ・資料-4 : 早期に実施したプロジェクトの総括
- ・資料-5 : 水源地域ビジョン (概要版・中期版) への更新
- ・資料-6 : 平成 28 年度の実施プロジェクト (案)

6 議事要旨

1) 議事

- ①尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会規約 (改訂案)
 - ・推進委員会規約の改定案について、事務局より3点の改正箇所 (景山委員、横川委員、石原(一)委員の就任) を示し、特に意見等はなく承認された。
- ②第3回委員会以降の取組経過の報告
 - ・事務局より、第3回委員会以降の取組経過について報告が行われ、承認された。

③平成 27 年度のプロジェクトの実施状況

- ・平成 27 年度のプロジェクト実施状況について、事務局より資料に沿って説明が行われた。
- ・「(14)-1 サイクリングコースの活用」について、「⑥ランバイク大会」は大変な反響があった。今後も四季を通じて開催できるように、関係者の方に協力をお願いしたい。
- ・常時施錠している出入口を開放するなど、使い勝手を良くする方向での検討は可能である。
- ・「(1)-3 教育機関との連携」については、島根大学や大阪市立大学のグループによる活動実績があるので、報告書に追記する形で記載していく。
- ・「(3)-1 企業との連携（CSR 活動）」について、ビジョン等に齟齬がでないように「ゴミ」というカタカナの表現を「ごみ」とひらがなに変えるよう検討する。これにより、汚いものではなく「資源」という前向きな意識に変わることが期待される。

④早期に実施したプロジェクトの総括

- ・「(5)-1 情報発信の促進」に関して、「さくらおろち湖」と「尾原ダム」の定着度に差が出ている。カーナビやヤフー・Googleなどのインターネット大手検索サイトの結果で「尾原ダム」は表示されるが、「さくらおろち湖」は表示されないため、「さくらおろち湖」が表示されるような取り組みが必要である。
- ・「さくらおろち湖」と「尾原ダム」を両方表示させていくために、地図情報会社などへの働きかけを行う。
- ・「来年3月までに検索結果の上位に名を連ねる」など、具体的な目標を定めて皆で実施していく。
- ・さくらおろち湖では様々なイベントが展開されており、他のダム湖と差別化が図れる状態であるのに、数多くの情報に埋もれて差別化できていない。インターネット技術を活用して広く世間に情報を届けなければならない。
- ・地域づくりイベントを通して NPO や学生団体などとのコラボレーションを図り、様々な意見をもらったり情報発信を展開したりするべきである。

⑤水源地域ビジョン（概要版・中期版）への更新

- ・資料を基に事務局より説明を行い、承認された。

⑥平成 28 年度の実施プロジェクト（案）

- ・資料を基に事務局より説明を行い、承認された。

⑦その他

- ・雲南市政策企画部地域振興課より以下の補足説明が行われた。
 - ・トレイルランニングへの参加者が増加傾向である。
 - ・ランバイクやロゲイニングなどの大会も好評を得ている。
 - ・県協会の協力を得ながらトライアスロン大会の開催を目指している。
 - ・ボート競技のインターハイ開催に向け魅力発信に力を入れていく。

2) 今後の予定等

- ・規約に基づき、本日の審議要旨をとりまとめ、委員長の了承を得た上で、議事要旨等を出雲河川事務所ホームページに公開する。その際には事務局より各委員に通知する。

2. さくらおろちを活性化する会の活動報告

1) 第4回推進委員会以降の実施スケジュール

年月	尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会 さくらおろちを活性化する会	議事事項等	
平成27年度	12月	第4回推進委員会【12/21】	<ul style="list-style-type: none"> 平成27年度のプロジェクトの実施状況 早期に実施したプロジェクトの総括 水源地域ビジョン（概要版・中期版）への更新 平成28年度の実施プロジェクト（案）
	1月		
	2月		
平成28年度	3月	第13回さくらおろちを活性化する会【3/3】	<ul style="list-style-type: none"> 第4回推進委員会の開催結果概要 水源地域ビジョン（概要・中期版）への更新 平成28年度の実施プロジェクト（案）
	4月		
	5月		
	6月		
	7月	第14回さくらおろちを活性化する会【7/25】	<ul style="list-style-type: none"> 早期実施内容のとりまとめ 今後の進め方（①平成28年度の実施スケジュール（案）、②中期から実施するプロジェクト（案））
	8月		
	9月		
	10月	第15回さくらおろちを活性化する会【10/3】	<ul style="list-style-type: none"> 中期から実施するプロジェクトの具体的な内容 尾原ダム水源地域ビジョンのプロジェクトの内容 第2回さくらおろち湖写真コンテスト 尾原ダムさくらおろち湖まつり
	11月		
	12月	第16回さくらおろちを活性化する会【12/6】	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度のプロジェクトの実施状況 平成29年度の実施プロジェクト（案） 水源地域ビジョンの更新
1月	第5回推進委員会【1/25】	<ul style="list-style-type: none"> 平成28年度のプロジェクトの実施状況 水源地域ビジョンの更新（案） 平成29年度の実施プロジェクト（案） 	
2月	第17回さくらおろちを活性化する会【予定】	<ul style="list-style-type: none"> 第5回推進委員会の開催報告 今後の進め方の検討 個別プロジェクトの検討 	
3月			

◆第13回さくらおろちを活性化する会（3月3日）

議題	主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・第4回推進委員会の開催結果概要 ・水源地域ビジョン（概要版・中期版）への更新 ・平成28年度の実施プロジェクト（案） ・情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・さくらおろち湖が完成し、<u>湖を利用した活動を実施</u>している。 ・道の駅では、<u>他にはない農産物の販売</u>（ヨーロッパ野菜など）<u>に力を入れていきたい</u>。 ・活性化する会をとりまとめていくためにも、座長や副座長などを選出してもらいたい。<u>活性化する会をまとめやすい体制とした方がよい</u>のではないかと。 ・尾原ダム周辺は大変環境がよく、<u>トリアスロンの開催地としてふさわしい</u>。今後トリアスロン大会の開催を予定している。 ・<u>ダム堤体を見て、道の駅で食事をし、たたら文化を学ぶツアー</u>が下流域の高齢者に人気がある。

◆第14回さくらおろちを活性化する会（7月25日）

議題	主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・早期実施内容のとりまとめ ・今後の進め方（①平成28年度の実施スケジュール（案）、②中期から実施するプロジェクト（案）） ・その他 ・情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>第1回写真コンテストの表彰作品の活用方法</u>について、今後の方針が確定次第、報告する。 ・<u>休耕田を活用した農業体験ツアーの実施</u>はとても難しい。実施するのであれば、普通の畑の方が良い。 ・<u>ビューポイントを発掘するだけでなく、創出も良い</u>のではないかと。昨年、ロックフェスで打ち上げた花火がとても好評であった。

◆第15回さくらおろちを活性化する会（10月3日）

議題	主な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・中期から実施するプロジェクトの具体的な内容（案） ・尾原ダム水源地域ビジョンのプロジェクトの内容 ・第2回さくらおろち湖写真コンテスト ・尾原ダムさくらおろち湖まつり ・その他 ・情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>志津見ダム水源地域ビジョン</u>も同じく推進しているため、情報交換しながら進めていきたい。 ・10月15日に<u>ダム湖祭りの前夜祭として「さくらおろち湖湖上花火」を開催予定</u>である。 ・トリアスロン大会では、参加者に喜んでもらった。今後は、<u>地域への経済波及効果に着目</u>していきたい。 ・<u>ダムの見える牧場付近の歩道に繁茂していたクズが減ってきている</u>。ダム湖周辺でも対応可能な手法であれば試行することも検討する。 ・休耕田や維持管理が困難な農地、耕作放棄地を対象とせず、<u>現在耕作している農地を対象</u>とする。

◆第16回さくらおろちを活性化する会（12月6日）

議題	主な意見
<ul style="list-style-type: none"> • 平成 28 年度のプロジェクトの実施状況 • 平成 29 年度の実施プロジェクト（案） • 水源地域ビジョンの更新 • その他 • 情報交換 	<ul style="list-style-type: none"> • 平成 28 年度は、平成 <u>27 年度までに実施した取組を継続して実施してきた。</u> • 花火大会やトライアスロン大会の開催、ダムカレーの検討など、<u>新たな取組も試行してきた。</u> • 複数の活動を実施しているが、<u>活動資金のねん出が課題</u>となっている。 • 道の駅やイベントなどでは、<u>県外からの来訪客が増加している実感がある</u>（尾道松江線開通の影響も想定される）。 • 県外から来訪者が来ているということがこの地域に魅力がある証拠だと思う。<u>継続的に来訪者が増えるよう、新たな魅力を発信していきたい。</u> • この<u>地域の魅力を HP などですっかりと発信していきたい。</u>